ETC2.0車載器と接続して使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

ETC2.0車載器を接続すると、VICSの情報提供サービスを受けたり、ETCとして有料道路で料金の自動支払いや通行ができます。

機種によっては、ETC2.0車載器側の機能が一部制限されます。

- **ETC2.0車載器の一部のボタンは操作できません。**
- **ETC2.0車載器からの音声案内は行いません。**
  ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。

お知らせ

- 機種によっては、ETC2.0車載器から音声案内される場合があります。
  ・ETCカードを入れたままエンジンをかけた（ACCをONにした）とき
  ・ETCカードを入れたままエンジンを止めた（ACCをOFFにした）とき

VICS情報提供サービス（ETC2.0）（P.74）

ITSスポット（道路に設置される路側無線装置）より電波ビーコン5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。また、別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器を接続すると、光ビーコンのVICS情報も受信できます。

- 高速道路上のETC2.0ではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。（P.76）
- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。（P.76）
- 県境を越える広域の渋滞・規制情報*1を考慮したルート探索ができます。

＊1 走行する道路により情報の提供範囲が異なります。

ETC2.0アップリンク

ETC2.0車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報（走行位置情報など）をITSスポットへ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- アップリンクについては、ETC2.0車載器の説明書もご覧ください。
- ETC2.0アップリンクする/しないの設定ができます。（P.175）

ETC車載器として使う

ETC2.0車載器からの情報に連動して、本機から料金案内や、料金所で支払った料金の履歴を見ることができます。

- **ETC車載器は、本機に接続できません。**
- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「ETCカードを確認してください。」と音声案内されます。
- カード入れ忘れ案内を「する」に設定してください。（P.175）
- ETCレーンの表示を「する」に設定してください。（P.173）

お知らせ

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみ行います。
- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCを利用できません。」と音声案内されます。料金所に進入している場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。

料金履歴を見る

1 情報メニュー（P.27）から ETC情報 を選ぶ

2 ETC情報画面から、ETC履歴 を選ぶ

- ETC履歴画面が表示されます。（履歴100件まで）
- 100件を超えると古い順に削除されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

- ▲▼：ページ切換

お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。ETC履歴 を選んでETC履歴画面（上記）が表示されるまでは、ETC2.0車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

ETC管理情報を見る

1 情報メニュー（P.27）から ETC情報 を選ぶ

2 ETC情報画面から、ETC管理情報 を選ぶ

- ETC管理情報が表示されます。